

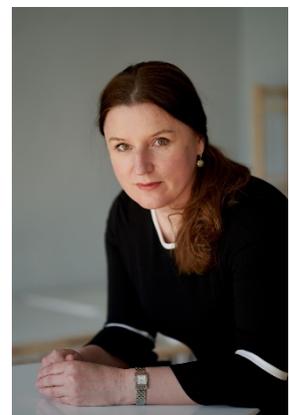
第17回 SGRA-V カフェ

「国境を超えたウクライナ人」

主 催	渥美国際交流財団関口グローバル研究会 (SGRA)
日 時	2022年3月21日 (月・休) 20:00~21:30 (日本時間)
開催方法	オンライン (Zoom ウェビナー) にて開催
言 語	日本語のみ
プログラム	<p>20:00 開会 司会：今西淳子 (SGRA 代表)</p> <p>20:10~20:50 対談 講 師：オリガ・ホメンコ ゲスト：島田進矢 (群像社 編集発行人)</p> <p>20:50~21:00 休憩</p> <p>21:00~21:30 質疑応答</p> <p>※Zoom ウェビナーの Q&amp;A 機能を使い質問やコメントを視聴者より受け付けます コーディネーター：大川 真 (中央大学教授)</p> <p>21:30 終了</p>
参加費	無料

■講師からのメッセージ

『国境を超えたウクライナ人』・・・今このタイトルは皮肉に聞こえるかもしれませんが。ウクライナ史、国境に対するウクライナ人の思いを書きました。歴史的な観点から西と東の国境の存在について、また国境に対するウクライナ人の想いについて、海に囲まれた島国の日本の皆さんに理解を深めていただきたいです。それにしても本の題名がそのまま現実になるとは思いませんでした。正に悪夢です。私は侵略の2日前に今滞在する欧州の都市に着きましたが、私の家族は、空爆が始まった次の日に、苦労の末にキエフを離れることができ、30時間以上ドライブして国境を越えました。まだキエフに居る親戚、友達、教え子、同僚の無事を祈らずにはられません。



■講師略歴

オリガ・ホメンコ Olga Khomenko

キエフ・モヒーラビジネススクール助教授。キエフ生まれ。キエフ国立大学文学部卒業。東京大学大学院の地域文化研究科で博士号取得。2004年度渥美奨学生。フリーのジャーナリスト・作家・通訳として活動中。

著書：藤井悦子と共訳『現代ウクライナ短編集』（2005）、単著『ウクライナから愛をこめて』（2014）、『国境を超えたウクライナ人』（2022）を群像社から刊行。

参加申込方法	<p>下記リンクよりお申し込みください。  <a href="https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_tM3lxWHMSTGZZrYwBKl6yg">https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_tM3lxWHMSTGZZrYwBKl6yg</a></p> <p>右のQRコードからもアクセスいただけます。</p>
お問い合わせ	<p>SGRA 事務局 <a href="mailto:sgra@aisf.or.jp">sgra@aisf.or.jp</a>          当日テクニカルサポートもこちらよりご連絡ください。</p>
質疑応答の際の質問とコメント	<p><b>【当日、第2部の質疑応答で、質問とコメントを募集します】</b></p> <p>質問とコメントはウェビナー画面の「Q&amp;A 機能」を使って随時書き込んでいただけます。お名前と質問・コメントを5行程度に短く簡潔に書き込んでください。質問に対する講演者や司会者の答えはQ&amp;A回答欄には表示されません。質疑応答の時間に口頭でお答えします。</p> <p>時間が限られているため、全ての質問・コメントにお答えすることができない場合がございます。あらかじめご承知おきください。</p>
アンケート	<p>当日ウェビナー終了後にアンケートが表示されます。          今後の運営のため、ご協力をお願い申し上げます。</p>

